

(様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年3月30日

計画の名称	⑯ 水と緑・歴史と文化が共生するふれあい豊かなまち、みんなでつくる夢ある宇陀																													
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)					交付対象		宇陀市																						
計画の目標	中心市街地の道路網を再生することは宇陀市の持続可能な発展からも急務であり、平成22年には宇陀市回遊ネットワーク協議会が設立され、行政、地元が一体となった取り組みの熟度も非常に高い。 宇陀市の玄関口である近鉄樺原駅の交通ターミナル機能を核とし、地域の観光資源を活かした賑わいのあるまちづくり、中心市街地の移動利便性の確保、災害時に避難路となる主要国道の迂回道路の整備を、地元まちづくり活動との連携のもと推進し、快適で賑わいにある安心安全のまちを形成する。																													
計画の成果目標（定量的指標）																														
・駅整備及び施設整備による駅利用者の増加を図り賑わいを戻す。 ・近畿日本鉄道長谷寺7号踏切の通行量を減少し、地域住民の生活環境を向上する。 ・主要国道交差点の朝・夕の渋滞延長を減少し、沿線的生活環境を向上する。																														
定量的指標の定義及び算定式																														
<table><tr><td rowspan="6"> ・駅前通りの歩行者通行者数 ・近鉄長谷寺7号踏切の通行量 ・主要国道交差点の朝・夕の渋滞延長を測定する（国道370号萩原交差点） </td><td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td><td rowspan="6">備考</td></tr><tr><td>当初現況値</td><td>中間目標値</td><td>最終目標値</td></tr><tr><td>(H24)</td><td>(H26)</td><td>(H28)</td></tr><tr><td>50人／h</td><td>50人／h</td><td>80人／h</td></tr><tr><td>1800台／日</td><td>1800台／日</td><td>800台／日</td></tr><tr><td>700m</td><td>700m</td><td>280m</td></tr></table>											・駅前通りの歩行者通行者数 ・近鉄長谷寺7号踏切の通行量 ・主要国道交差点の朝・夕の渋滞延長を測定する（国道370号萩原交差点）	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H24)	(H26)	(H28)	50人／h	50人／h	80人／h	1800台／日	1800台／日	800台／日	700m	700m	280m
・駅前通りの歩行者通行者数 ・近鉄長谷寺7号踏切の通行量 ・主要国道交差点の朝・夕の渋滞延長を測定する（国道370号萩原交差点）	定量的指標の現況値及び目標値			備考																										
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																											
	(H24)	(H26)	(H28)																											
	50人／h	50人／h	80人／h																											
	1800台／日	1800台／日	800台／日																											
	700m	700m	280m																											
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,262 百万円	A	3,060 百万円	B	C	202 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	6.2%																					

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
定量的指標の実績値を測定のもと、市において事業効果の発現状況を考察する	平成30年4月～平成31年3月
	公表の方法
	宇陀市ホームページに公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

基幹事業				要素事業名 (事業箇所)										事業内容 (延長・面積等)					市町村名		事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種									H24	H25	H26	H27	H28							
16-A1	道路	一般	宇陀市	直接	-	市町村道	改善	市道あかね台1丁目1号線		延長	L=0.5km	宇陀市									1,500						
16-A2	道路	一般	宇陀市	直接	-	市町村道	改善	市道萩原12号線		延長	L=0.2km	宇陀市									700						
16-A3	道路	一般	宇陀市	直接	-	市町村道	改善	市道萩原19号線		延長	L=0.2km	宇陀市									150						
16-A3	道路	一般	宇陀市	直接	-	市町村道	改善	市道萩原25号線		延長	L=0.9km	宇陀市									350						
16-A5	道路	一般	宇陀市	直接	-	市町村道	改善	市道東町西峠線		延長	L=0.08km	宇陀市									360						
										合計										3,060							

B 関連社会資本整備事業

[illegible]

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C	效果促進事業
---	--------

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
16-C1	施設整備	一般	宇陀市	直接	-	施設整備	榛原駅周辺整備	駐車場整備 A=1300㎡	宇陀市						200	
16-C2	施設整備	一般	宇陀市	直接	-	交通安全	通勤・通学路の安全対策事業	安全看板及び路面標示	宇陀市						2	
										合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
16-C1	緊急車両が通行可能な道路の建設及び、シャッター街となった商店街の活性化を図る。	
16-C2	駅周辺の狭い道路の安全対策を高めるため安全看板及び路面標示を設置する。	

その他関連する事業

計画等の名称																
事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 海岸名・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
							H22	H23	H24	H25	H26					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・市道東町西峠線の開通により国道370号萩原交差点の渋滞延長は減少され、また駅へのアクセスが向上したため駅前歩行者の増加にも繋がった。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（駅前通りの歩行者通行者数）	最終目標値	80人／h	目標値と実績値に差が出た要因	市道東町西峠線の開通により交通の流れに変化をもたらしたため、歩行者数の増加となった。
		最終実績値	100人／h		
	指標②（近鉄長谷寺7号踏切の通行量）	最終目標値	800台／日	目標値と実績値に差が出た要因	市道あかね台1丁目1号線の整備が完了しておらず、目標を達成するにはいかなかった。
		最終実績値	1920台／日		
	指標③（主要国道交差点の朝・夕の渋滞延長を測定する（国道370号萩原交差点））	最終目標値	280m	目標値と実績値に差が出た要因	市道東町西峠線の開通により減少となった。
		最終実績値	190m		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					
・駅周辺整備を行うことにより駅周辺の活性化を目指す。					

(図面) 社会資本総合整備計画

